

B 210mm

軽井沢町議会議員

福本 修

活動報告

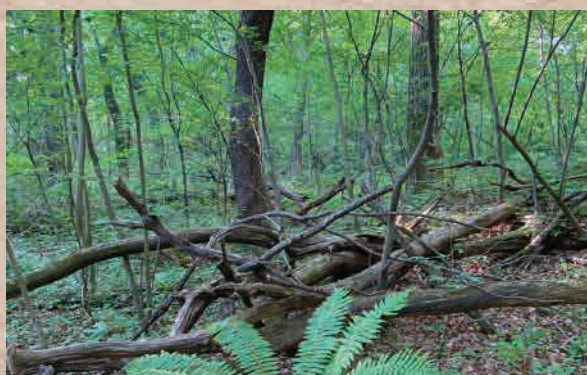
皆さまの思いを
カタチにしたい



A 210mm



まずは話を聞くことから。軽井沢高生徒との懇談では今後の町政に活かせる提案や問題提起をして頂きました。とてもしっかりとした意見が多くて頼もしかった。



私が軽井沢に移住を決めたのは子育てに軽井沢の美しい自然環境が大切だと考えたから。保護の為には自然保護対策要項の遵守徹底が重要。一般質問でも取り上げました。



「まちづくりはゴミ拾いから。ゴミが落ちてると指摘する人は多い。大切なのは自分でゴミを拾うこと。」とは内堀元議長の至言。私も、まずは自ら動くことを心がけています。

町議会議員 4年間の活動と実績

軽井沢中学生の帰宅用バス・ダイヤ改善

公約し、また議員になって最初の一般質問でも取り上げた軽中生がバスで帰宅する事が困難な問題。4年かかったものの、令和5年度より16時台の西コース、また15時台の北廻り線のバス便が設定される事となり子ども、そして送迎せざるを得なかった保護者の利便性向上に寄与できました。実情調査に町内循環バスのすべての停留所の一年分の乗降客数を調べるという大仕事に取り組みました。共に調べたPTAの仲間達、お疲れさまでした。

軽井沢町訪問看護事業再開

2019年に休止となった町訪問看護ステーション。議員に成って直ぐの出来事でした。私はこの問題を所管する社会常任委員会の一員として再開に向けての調査を実施。雲南市等、訪問看護の先進自治体の視察を経て町に「訪問看護ステーションの再開について」を提言。2021年の事業再開に結びつきました。

茂沢の軽井沢中学生に通学用交通機関を確保

公共交通機関がない茂沢の軽中生に令和4年度より通学用のタクシーが用意されるようになりました。本件は関係する保護者の方々との懇談を経て、一般質問の他に軽井沢中学校PTAが町に行った請願の紹介議員として取り組みました。これを受けた町は次年度からの対応と、迅速に伝えてくれました。